



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

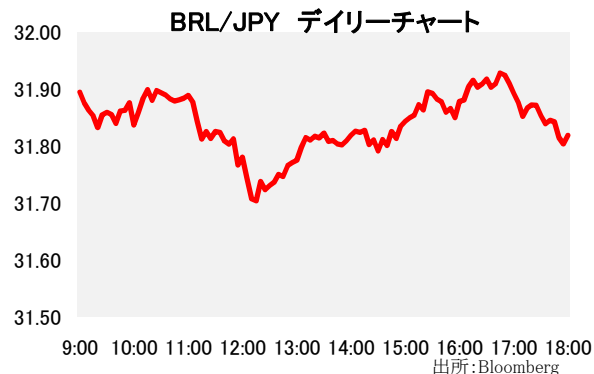
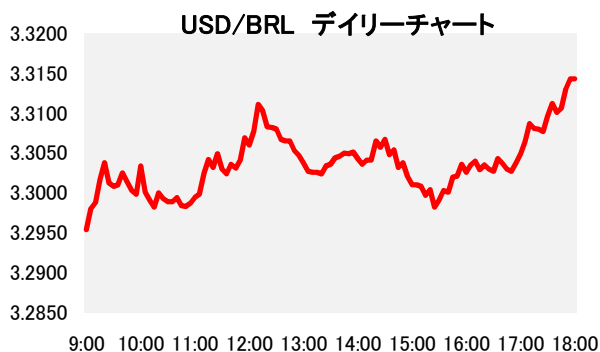
1. マーケット・レート

			3月20日	3月21日	3月22日	3月23日	3月26日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.3120	3.2730	3.3150	3.3120	3.3140	+0.0020
	BRL/JPY	Spot	32.17	32.40	31.77	31.63	31.82	+0.19
	EUR/USD	Spot	1.2241	1.2343	1.2301	1.2354	1.2449	+0.0095
	USD/JPY	Spot	106.53	106.04	105.31	104.74	105.42	+0.68
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.403	6.395	6.245	6.238	6.226	-0.012
	Future	1Year(p.a.)	6.599	6.588	6.366	6.358	6.311	-0.047
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.799	2.807	2.819	2.834	2.872	+0.038
	USD	1Year(p.a.)	3.100	3.150	3.096	3.106	3.126	+0.020
株式	Bovespa指数		84,163.81	84,976.56	84,767.88	84,377.19	85,087.88	710.69
CDS	CDS Brazil 5y		161.55	160.46	166.38	171.75	167.50	-4.25
商品	CRB指数		194.154	196.019	195.233	196.263	195.774	-0.49

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV建設コスト(前月比)	0.18%	0.23%	0.14%
Federal Debt Total	--	3582b	3528b
ローン残高(前月比)	--	-0.2%	-0.8%
融資残高	--	3062b	3066b
個人ローンデフォルト率	--	5.1%	5.2%
貿易収支(週次)	--	\$1505m	\$1672m
(米)シカゴ連銀全米活動指数	0.15	0.88	0.12
(米)ダラス連銀製造業活動	33.5	21.4	37.2



3. 要人コメント

ムニューシン米財務長官	(中国との貿易を巡る協議について) 慎重ながらも合意に達することを期待している
-------------	---

4. トピックス

- 本日のレアルは日中高値3.2950で寄付いた。ムニューシン米財務長官が米中の貿易関税を巡る問題に対して楽観的な姿勢を示すと国外のリスクオフ姿勢が緩和。主要通貨が対ドルで買われたが、レアルは大口の資金流出と思いきブローを受けて軟調な動きが続いた。取引終盤にかけて売りが強まったレアルは、日中安値3.3140でクローズした。
- 26日に発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、2018年経済成長率予想が2.83%から2.89%に上方修正され、2019年は3.00%で据え置かれた。インフレ率予想は2018年が3.63%から3.57%へ、2019年は4.20%から4.10%にそれぞれ下方修正。年末の為替レートは2018年が3.30、2019年は3.39レアルで据え置かれた。
- ボベスパ指数は反発。米中貿易摩擦を巡る懸念が緩和したことで米株式市場が上昇。国内市場もつられて上昇した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。